

要小だより

第15号

要小 学校 発行
発行責任者 小島 正

平 2 6 . 1 . 1 6

要小のめざす児童

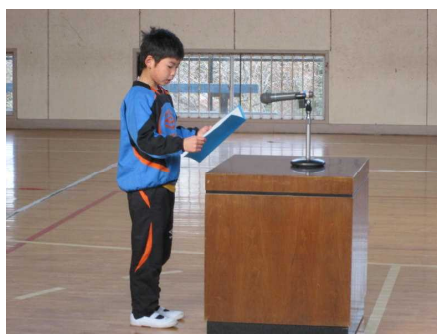
思いやりのある子
集中して学ぶ子

元気な返事や挨拶のできる子

新しい年を迎え、希望も新たに第3学期がスタート！

新年明けましておめでとうございます。昨年は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして感謝申し上げます。3学期はとても短い学期ですが、1年のまとめの学期であり、次の年度のための準備をする大切な学期です。児童の知・徳・体のバランスのとれた成長を願って、職員一同力を合わせて頑張っていきたいと考えておりますので、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

1月8日（水）の1校時、第3学期の始業式が行われました。始業式では、1～3年生の代表が、今年の抱負を発表してくれました。1年生は前田蓮奈さん、2年生は掛田悠人さん、3年生は小林美々さんです。3人とも学習や運動、行事で頑張りたいことを話してくれましたが、聞いている人にわかりやすく話すことができていました。始業式では、私から、3学期頑張りたいこと（①今年学習してきたことがよくわかるようにする。②上の学年に進級する心構えをしっかりとる。③寒さに負けないで学校を休まない。）を話しました。



火災を想定した避難訓練を実施！

1月14日（火）の3校時、火災を想定した避難訓練が行われました。今回の避難訓練では、煙を吸い込んでしまうと動けなくなることをしっかり理解させることをねらいとしました。避難訓練はこれまで何度も行われていたのですが、なぜ煙を吸ってしまうといけないのか？について児童の理解が十分でないとの反省があったからです。放送が入ってから全校児童が避難するまでの時間は、約1分40秒でした。また、「おかしも」の約束もしっかり守られていました。避難してから、私から2つ話をしました。1月17日で19年目を迎える阪神淡路大震災のことや3月11日で3年目を迎える東日本大震災についてしっかり覚えておくこと、煙を吸い込んでしまうと体を動かす神経が麻痺して動けなくなることです。

東日本大震災が発生した時はかなり不便な生活をしていたのですが、その記憶は日々薄らいでいます。しかし、大切なことはいざという時に備え、大切なことを児童に身に付けさせておくことだと改めて感じた避難訓練でした。

